

寮だより

- 高槻温心寮 -

第78号

発行 社会福祉法人
大阪福祉事業財団
高槻温心寮
高槻市塚原1-9-1
(072) 696-0678
FAX (072) 694-8092
http://t-onshinryo.jp/

生活保護法にもとづく救護施設で
さまざまな障がいや疾病をもつ200
人の方々が生活しています。



第30回 おんしん祭開催

昨年12/3(土)に、第30回おんしん祭を開催いたしました。コロナ禍において、3年ぶりの開催です。2022年12月で温心寮は、創立70周年を迎えました。ひとえに皆様のご理解、ご協力によるものと深く感謝しています。おんしん祭当日は、70周年の記念として、スライドショーを上映し、温心寮の歴史を振り返るとともに、懐かしい顔に合うことができました。手作りのパウンドケーキ(喫茶)や作業作品等の展示・販売、舞台では民舞、変面やマジック、音楽演奏、コーラスなどが催され、楽しいひとときを過ごすことができました。



変面



「高槻温心寮70周年!」



「懐メロにノリノリ」



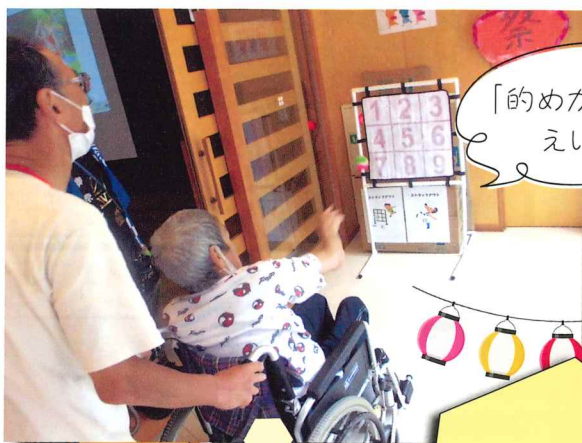
高槻温心寮

ほっとニュース

特例貸付とは何だったのか

施設長 田中 彰

前々号で取り上げた社協の生活福祉資金の特例貸付が終了し、このほど中間報告が出ました。長引くコロナ禍、制度利用しお金を借りた人は379万件、総額1兆4289億円。うち、すでに償還免除を申請した人、つまり住民税非課税世帯であって「返せないから勘弁してほしい」かたは3割を超えています。借りた金を返せないのは議論のあるところ承知ですが、間違いなくこの貸付で命をつないだ人が、これだけの数いること、そもそも貸付でなく給付であるべきだったことの証左に他なりません。借りた人は20〜50代の働く年齢層が8割を占め、自営業が30%でトップ。申請時の月収0円の人も14%もいます。返せる人は返済がこの1月から始まり(期間10年以上)が「生活困窮者に借金を負わせる支援」であったことは明らか。果たして生活再建に結び付くのでしょうか。何度も書きますがそもそも自分自身ではどうにもならないときのために制度政策、政治があるのであり、コロナ禍社会の「自助」の破綻を示す数値です。対応した社協の職員は「早期に現金を手にし、助かった人も多い、生活保護に比べて精神的にハードルが低い」としつつも「保護を受けるくらいなら死んだほうがまし」という借受人の声も伝えます。返済が滞り命をなくすことはないか。生活保護法の目的の一つは自立助長。誰もが困ったとき、嫌悪感やステイグマなしに利用できる制度であるべきです。



「的めがけて、えいっ」

芋掘り



水もこのがっしり



おいそ〜

夏まつり



動物園



「手が届きそう」

ふれあいひろば

平和のコーナーでは紙芝居を行いました。



ふれあいひろばの平和のコーナーでは、平和について考えることができるようなコーナーにしたいと考え実施しました。ウクライナの悲惨な戦争の様子がわかるパネル展示や、紙芝居ではウクライナの民話の「てぶくろ」を行いました。紙芝居は子供達にとっても人気で面白かったと感想を言われていました。

生活支援員 仲 慎一郎

おせち



「今年のおせちも美味しそう」



▲ふれあいひろばに出店！
ねこちゃんの爪とぎ、好評でした▶





日帰り旅行



おひさまデパート



季節の行事



クリスマス



「動物園で記念撮影」



ハロウィン



かわいいから食べにくい



綺麗なお花ありがとう

敬老のつ



「職員による弾き語り披露」

医務室より

低温やけどに注意しましょう

低温やけどは44℃で3～4時間、46℃で30分～1時間 50℃では2～3分間 肌の同一部位を圧迫している場合に発生すると言われています。低温やけどは痛みを伴わず、気づかないうちに進行し、重症化してしまうこともあるので注意が必要です。最近では発熱したスマートフォンがポケットに入れたまま眠ってしまい低温やけどになるケースもあります。

予防法としては、

- ・カイロや湯たんぽなどは直接肌に触れさせない 同じ部位を長時間温めない
- ・こたつで寝ない 就寝前には湯たんぽやスマートフォンは布団の外に出す
- ・熱を感じたらその時点で離れる

だんだんと寒くなる季節、気軽に使える湯たんぽ、使い捨てカイロも使い方次第でやけどをする場合があります。暖房器具を使う際には低温やけどに気を付けて、快適に温かく冬を過ごしましょう。



医務室 斎藤典子

給食 だより

コロナ禍で実施回数が減っていた行事食の喫茶室をフロアごとで再開しましたが、利用者入れ替えの時の消毒や遅れてきた方の対応で、なかなか難しいことが分かりました。

途中からは事前に3種類（①コーヒーとケーキのセット②手作り白玉ぜんざい③フルーツ一杯のゼリー）のメニューから選んでもらって、給食の厨房で事前に用意したものを各食堂に運んでもらうことに変更しました。

アイスコーヒーは3回実施しましたが、ホットコーヒーではまだ実施出来ていません。コーヒーカップがかなり割れてしまっていることと、熱いコーヒーの運搬方法の検討が必要と考えています。コロナ禍の中でも、出来ることを見つけ出しながら、楽しい喫茶室や行事食をこれからも実施していきたいと考えています。

高槻温心寮 栄養士 岡田美和子

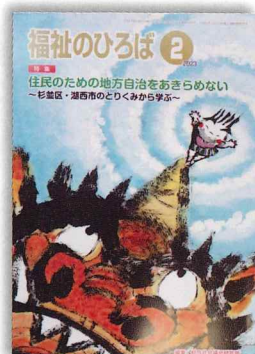
ちょっと聞いて

たまーにお借りするコンビニのトイレ。いつの間にか張り紙の文言に微妙な変化が……。以前の「キレイに使って下さい！」的な表現から「いつもキレイに使っていただきありがとうございます」に変わっている。しかもお礼まで?!

これ、「バンドワゴン効果」という心理効果を狙ったものなんだそう。「周りがキレイに使っているんだから自分もキレイに使おう」という心理。なるほど。他にもきっと活かせる効果。

生活支援員 藤原香里

「福祉のひろば」紹介



福祉のひろば 2月号

特集

住民のための地方自治をおさげない
杉並区・湖西市のとおりくみから学ぶ

…1冊550円

社会保障・社会福祉の制度を利用する人や働く人に、希望と勇気を与える情報誌です。ご希望の方には見本誌をお送りいたします。

定期購読も受け付けていますのでご連絡をお待ちしています。

○高槻温心寮ホームページぜひ一度のぞいてみてください。

<http://t-onshinryo.jp/>

検索



配布地域のご案内

「寮だより」は、以下の地域に配布させていただいております。

・塚原1～6丁目・大和1丁目・上土室4～6丁目